

「京都市みまもりあいプロジェクト」の開始 ～ICT を活用した認知症の人が安心して暮らせる見守り体制の構築～

令和7年6月27日

京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室

介護ケア推進課



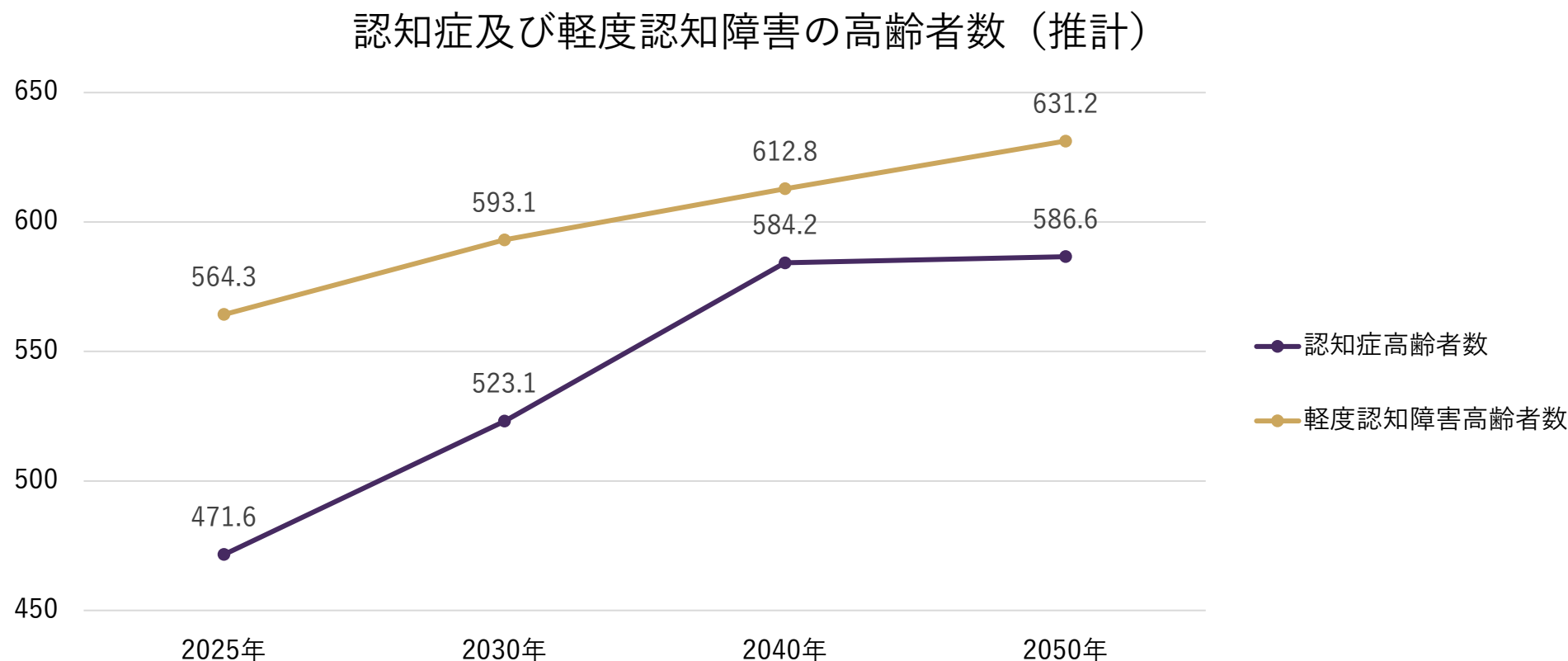
1. 認知症を取り巻く状況と本市のこれまでの取組について



1. 認知症を取り巻く状況とこれまでの本市の取組について

- ・ 2040年には、全国で認知症高齢者は584万人、軽度認知障害高齢者数は612万人と推計。（京都市では合計約14万人と推計。）

高齢者の約3人に1人が認知症または軽度認知障害になると見込まれる。



1. 認知症を取り巻く状況とこれまでの本市の取組について

認知症は 今や誰でもなり得る身近なもの

すべての人が認知症を正しく理解し、
認知症になってからも、その方の状態に応じた
「居場所」と「出番」があり、
生きがいと幸せを感じながら、安心して暮らすことができる
ウェルビーイングなまちづくりが重要！

1. 認知症を取り巻く状況とこれまでの本市の取組について

京都市は「公益社団法人認知症の人と家族の会（※）」発祥の地！

これまでから、認知症への理解促進や支援体制の充実など認知症施策を推進！

▶ 認知症サポーターの養成

⇒ 認知症について学び、認知症の人とそのご家族を地域で見守る「認知症サポーター」を養成

▶ 認知症ガイドブック（京都市版認知症ケアパス）による普及啓発

⇒ 症状の経過に応じて利用できる制度やサービス、認知症の基礎知識をまとめた冊子

▶ 認知症の本人・家族交流会

⇒ 京都市長寿すこやかセンターにおいて、語り合いや交流を通じ、困りごとに対する工夫の共有や、情報交換を行う交流会を開催（概ね月1回開催）

▶ 認知症初期集中支援チームの設置・運営

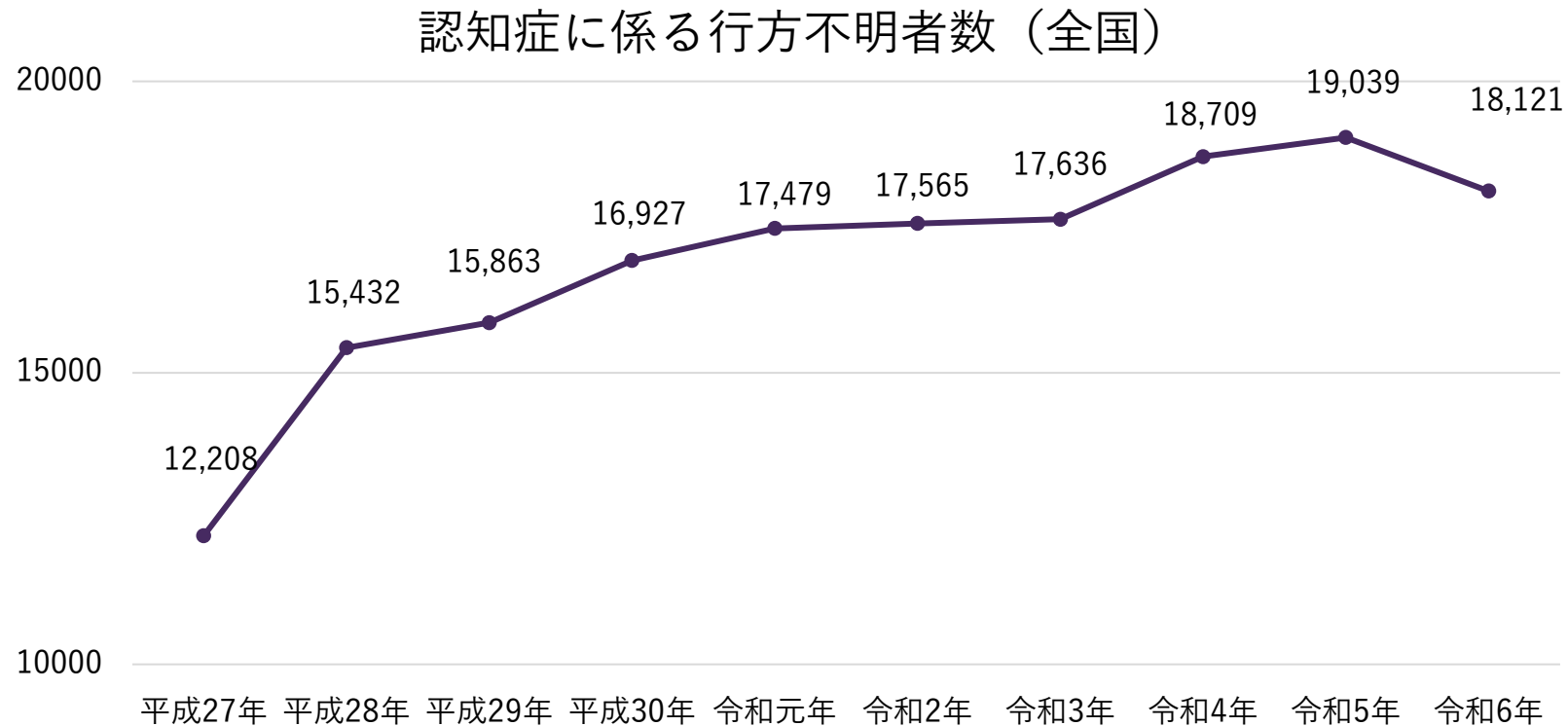
⇒ 医療・介護の専門職で構成するチームが、
なるべく早期に関わり、専門医受診や介護サービス利用等をサポート

（※）認知症本人・家族を中心に構成される全国組織（47都道府県に支部あり）で、
「認知症になっても安心して暮らせる社会」の実現に向けて活動されている。



1. 認知症を取り巻く状況とこれまでの本市の取組について

- ・ 認知症に係る行方不明者数は高い水準で推移
- ・ 令和6年の全国の実行方不明者数（警察への届出数）は1万8,121人。
京都府でも、毎年500人以上が行方不明に
⇒ 京都市内でも、約300人が行方不明になっていると推計



【出典】警察庁「令和6年における行方不明者届受理等の状況」

1. 認知症を取り巻く状況とこれまでの本市の取組について

これまでの
見守り支援の取組

1

高齢者あんしん
お出かけサービス
⇒GPSで位置把握



ご家族による
見守り



幾重にもわたる
見守り体制を構築！
認知症の方が
安心して外出できる
まちづくりへ！

ケアラー支援としても
取組を推進！



2

早期発見に関する連携要領に
基づく事前相談・登録
⇒行方不明事案発生時、速や
かに関係機関に発見協力依頼

関係機関による見守り



ご家族等の
不安・負担を
軽減！

新たに！

**みまもりあい
プロジェクト開始！**

**市民、事業者の皆様による
地域ぐるみでの見守り**





2. 京都市みまもりあいプロジェクトについて



2. 京都市みまもりあいプロジェクトについて

▶ みまもりあいプロジェクトとは【令和7年度新規事業（予算額7,100千円）】

「みまもりあいアプリ」と「みまもりあいステッカー」を活用し、
行政や関係機関に加えて、地域の皆様のご協力を得て、認知症により
行方不明となった方の早期発見・保護につなげるための地域ぐるみの見守り活動。

▶ みまもりあいプロジェクトのポイント

- 1 「みまもりあいアプリ」をダウンロードすることで誰でも見守りの協力者に！
- 2 「みまもりあいアプリ」において、家族等が直接、その日の服装や持ち物等の
検索依頼情報を発信可能！
- 3 「みまもりあいステッカー」に記載のIDとフリーダイヤルを用いることで、
個人情報（電話番号）を保護した状態で、家族等に連絡可能！

2. 京都市みまもりあいプロジェクトについて

みまもりあいアプリ

- ・行方不明者の検索支援機能を備えたスマートフォンアプリ（利用料無料）。
- ・認知症の方が行方不明となった際、家族等がアプリ内で検索依頼情報を発信すると、アプリをダウンロードした人（協力者）に直接情報を届けることができる。
- ・協力者が行方不明者を発見した際は、検索依頼情報に記載された家族等の連絡先に直接連絡できる。

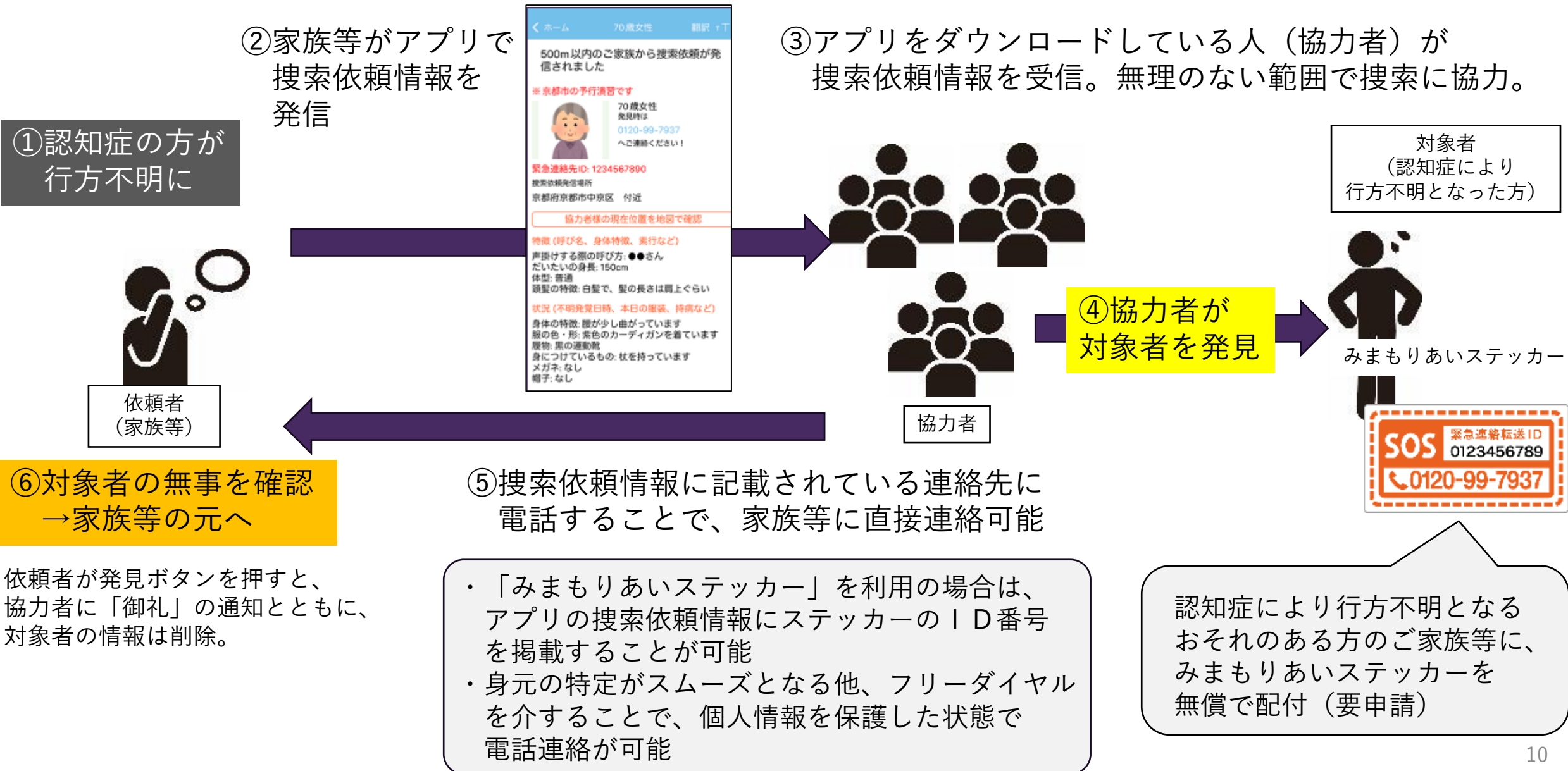
みまもりあいステッカー

- ・衣類や持ち物への貼り付けや縫い付けが可能なステッカー。
（無料（市がステッカーの利用料を全額負担））



- ・身元の分からない方を保護した際に、記載のフリーダイヤルに（ステッカーのサイズ 縦2.3cm×横4.3cm）
連絡し、IDを入力すると、自動受付を介して緊急連絡先に繋がる。
（お互いに電話番号を明かさずに連絡可能！）

2. 京都市みまもりあいプロジェクトについて



2. 京都市みまもりあいプロジェクトについて

検索依頼画面のイメージ



- 最大半径 20 km内の協力者に
行方不明者の検索依頼が配信可能
- 連絡先の電話番号
- ID番号
(みまもりあいステッカーを利用している場合)
- 行方不明となった方の特徴や状況など



3. みまもりあいステッカーの配付について



3. みまもりあいステッカーの配付について

認知症等により行方不明となるおそれのある方のご家族等に、
みまもりあいステッカー（1シート：48枚セット）を無料で配付します。



●受付開始日 令和7年7月1日（火曜日）

●対象者 以下のすべてを満たす方

- ・認知症（若年性認知症含む）または、軽度認知障害により行方不明となるおそれのある方
- ・市内に住所を有し、居宅で生活されている方
- ・「認知症高齢者の行方不明時における早期発見に関する連携要領」に基づく事前登録をされている方

●申請者 対象者を介護されているご家族等 \詳細はこちら／

●費用 無料

●申請方法 オンライン、郵送等で受け付けます





4. みまもりあいプロジェクト協力者の募集について



4. みまもりあいプロジェクト協力者の募集について

みまもりあいの輪を広げていきます！

より多くの方に協力者になっていただくことで、
行方不明者の早期発見に繋がります。

協力者になるための手続きは、「みまもりあいアプリ」のダウンロードのみ！



みまもりあいアプリ



iOS



Android

市民しんぶん、市公式SNSなどにより、広く市民の皆様に呼びかけるとともに、
近隣自治体とも連携し、広域的な見守りにもつなげていきます！

4. みまもりあいプロジェクト協力者の募集について

職員自らが積極的に地域に出向き、ダウンロードを働きかけます！

- 小売店、商店街、金融機関、郵便局、公共交通機関など
市民生活に身近な場所で働く皆様とも連携！
- 認知症サポーターの養成とダウンロード依頼を一体的に推進！
- 民生児童委員、老人福祉員、社会福祉協議会、市政協力委員など
地域の皆様に協力を依頼！
- ケアラー支援推進協議会などの場において、支援団体・当事者団体の皆様に
周知・協力を呼びかけ！

協力依頼実施中！
分野を超えて連携を
拡大していきます！

市民・事業者の皆様のご協力をお願いします！



ご清聴ありがとうございました。

本件に関する問い合わせ先：

保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室

介護ケア推進課

電話：075－222－3800